

CASE 3 旅立ちそして出会い

【大学生・社会人向け】新たな一歩を踏み出してみたら…。



角田光代／著
アクセス・パブリッシング

いつも旅のなか

独特のスタイルで世界各地を旅する作家が、世界各地で出会ったさまざまな事件や人々との触れ合いを綴ったエッセイ。若者よ、旅に出よう！人生変わるかも？



伊坂幸太郎／著
美業之日本社

砂漠

入学、一人暮らし、新しい友人、麻雀、合コン…。学生生活を楽しむら人の大学生が、社会という砂漠に囲まれた“オアシス”で超能力に遭遇。二度と来ない大学生活を思いっきり楽しみたい君に。



文響社編集部／編
文響社

明日、会社に行くのが楽しくみになるお仕事のコツ事典

社会人になるあなたへ。仕事のちょっと困ったを解決。読むだけで気楽になります。



三浦しをん／著
徳間書店

神去なあなあ日常

高校卒業と同時に平野勇気が放り込まれたのは三重県の山奥にある神去村でした…。林業に「ゆるーく」かける青春の物語。焦らず落ち着いて仕事を覚えていきましょう。

CASE 4 第二の人生

【シニア世代向け】もう一度スタートラインに立って。



伊藤礼／著
平凡社

こぐこぐ自転車

古希の手前で始めた自転車。世の荒波を乗り越えて、今日もこぐこぐ！明日から始められます！自転車があれば（笑）…



群ようしん／著
集英社

衣にちにち

暑さ寒さが、年々こたえるようになった…。似合う服が見つからない…。悩める大人の衣生活日記。明日着る服に迷わなくなる？



谷川洋／著
ポプラ社

奔走老人 ーあなたの村に学校をつくらせてくださいー

60歳からアジアの奥地に飛び込んでいった元商社員の体当たりノンフィクション。「よっしゃ、私も！」と奮起したくなります。



加藤仁／著
岩波書店

定年後 ー豊かに生きるための知恵ー

悔いのない定年後の人生を送るための、実践的なヒント満載のガイドブック。定年後、何をどうしたらいいのかわからなくなってしまったらこの一冊。

CASE 5 ふるさと舞鶴が恋しくなったときに



舞鶴フィールドミュージアム

私たちのふるさと・舞鶴は美しい風景や貴重な生物があふれています。この本を開くと懐かしいふるさとに出会えます。



舞鶴市／発行

細川幽齋と舞鶴

武将でありながら古今伝授を受け継いだ文化人でもあった細川幽齋。舞鶴を語るうえで重要な人物です。入門書としておすすめ。



▲左から岡山さん、竹之内さん、西跡さん

心を癒す本との出会い

図書館課 司書
岡山 理恵 さん
竹之内英子 さん
西跡 朋子 さん

他にもあなたにぴったりの一冊が見つかるかもしれません。図書館に来て探してみませんか？

私たちがいつでもお手伝いします。気軽に声をかけてくださいね。

春に向けて あなたの一冊

春は、卒業や入学など、友達との別れや新たな出会い、人生のさまざまな門出の季節です。新しい環境や人間関係への不安、そして次のステップへの期待が入り交じって心が不安定になっていませんか？

処方箋

そんなあなたに、それぞれのステージにあった本を図書館からご紹介しします。何かのヒントになるかもしれませんよ。
《東図書館・西図書館》

CASE 1 入園入学おめでとう

【入園・入学するお子さんと保護者向け】ドキドキワクワク、はじめての春を応援します。



筒井頼子／作
林明子／絵
福音館書店

とんこり

はじめての幼稚園。お友達できるかな。ちょっと心配…。そんな時に読みたい絵本。



角野栄子／文
大島妙子／絵
文化出版局

一年生になるんだもん

さあ、一年生になるしゅくが始めます。同じ作者の「ようちえんにいくんだもん」も。親子で読んで気分を盛り上げて。



川島敏生／写真・文
アリス館

1ねん1くみの1にち

小学校の朝から夜までを写真で紹介。みんな楽しそうですね。一定早く小学校の様子をのぞいてみませんか。



佐々木正美／著
福音館書店

子どもへのまなざし

子育てが楽しくなる、勇気づけられる育児の基本の一冊。



依万智／著
小学館



森田佐和子／著
誠文堂新光社

通園バッグなどの作り方の本いろいろ

子ども達に、手作りバッグ！と張り切っているパパ・ママへ。

たんぼぼの日々

「たんぼぼの綿毛を吹いて見せてやる いかおまも飛んでゆくから」子どもの世界、親の心を短歌とエッセイで綴ります。ありきたりの毎日にささやかな発見が出来るよ。

朝ごはんのアイデア365日

朝ごはんをしっかり食べて1日を始めよう。すぐ使える実用書です。他にも図書館には、お弁当の本もたくさん入っていますよ。

CASE 2 新たに始まる学校生活

【中学生・高校生向け】勉強、部活、恋…青春を謳歌しよう。



恩田陸／著
新潮社

夜のピクニック

一晩通して80°を歩く北高の行事「歩行祭」。3年生の貴子たちはさまざまな思いを胸に歩き通します。清々しいラストが胸に沁みる本屋大賞受賞作。



森総都／著
偕成社

クラスメイツ 前期・後期

24人のクラスメイトを主人公に、何気ない日常の中で積み重なる思いや、かけがえのない時間を描きます。「私って普通だし」と思っているあなたにも物語があります。



宮下奈都／著
美業之日本社

よろこびの歌

音大附属高校の受験に失敗。女子高の普通科に進学し、挫折とコンプレックスから抜け出せない玲。しかし、校内合唱コンクールを機に玲の心に変化が生まれます。悩み多き10代、新しい世界を開きかけに。



豊島ミホ／著
岩波書店

大きらいなやつがいる君のためのリベンジマニュアル

高校の約半分を保健室登校で過ごした著者が、自分の「憎しみ」がたどった道のりを語ります。自分やまわりの人たちが嫌になってしまったときに。